

■企業課題オリエンシート

火の周りで使う キャンプギア

株式会社来光工業

<http://www.raiko.co.jp/>



◀ MESSAGE

キャンプ道具にも超精密の概念があってもいいのではないのでしょうか。一生使えるキャンプ道具は素晴らしいデザインと超精密加工が融合して初めて実現するものです。私たちはそんな理由から「キャンプ道具にも超精密を」をキャッチフレーズに新たなブランド「Definitely」を立ち上げました。超精密加工技術を生かした厚さ4mm、黒錆加工のキャンプで使えるソロ用鉄板「SOLO IRON PLATE SITA」を開発し、大きな反響を呼びました。皆さんアイデアで、アウトドアでの「あったらいいな」を形にしてみてください。

株式会社来光工業（愛知県春日井市）は、1972年の創業から超精密加工にこだわり、1000分の1ミリの誤差を管理。宇宙・航空機産業、自動車、工作機械等の部品加工を得意とし、精密、小ロット、人の手が介在することで完成する金属部品づくりを続けてきました。

キャンプ道具製作を考え始めたのは10年以上前。初めて購入したキャンプ道具の雑な作り驚愕した経験からでした。キャンプ道具にも超精密の概念があってもいいはずだ、との思いに突き動かされて作り出したmade in JAPANの工夫を凝らしたキャンプ用品。これら「Definitely」のギアを通じて、素晴らしいキャンプライフを体験してもらえるはずです。

**TOKAI PRODUCT
DESIGN ▽ AWARD**



超精密加工で傾斜を付けたソロキャンプ用調理鉄板「SITA」
Definitely <https://www.definitely-camp.com/>



来光工業の技術力

2次元バーコードから、各工程の動画を見ることができます



POINT

「片手で持てる
ぐらいのもの」

「鉄・アルミ・銅・
ステンレスなど
金属であること」

来光工業は金属の切削加工技術を用いた精密部品加工を得意としています。中でも手の平サイズのアルミ加工をはじめ、銅、ステンレスなどの金属加工を多く扱っています。

一般に削る素材は鉄ですが、私たちはアルミ、銅、ステンレスにも対応し加工の幅を広げています。まずは切削加工にはじまり、そこから素材を固くして変形させないために行う熱処理や表面処理そして研削加工を、長く培ってきたノウハウによって最適な段階で施します。

来光工業のものづくりは“やってみる”といチャレンジ精神によって支えられています。製作工程を型にはめず、どうすれば削れるかということ社員で一丸となって創意工夫を繰り返すことで、これまで一般的ではなかった金属加工を可能にしています。

SITA(シータ)の製作工程(一例)

- 01** [図面製作、素材調達、プログラミング] 加工できるよう加工図を製作。
適した素材の選択。金属を使って工作機械で製造ができるようプログラミングを行い入力する。
- 02** [熱処理、表面処理]
必要であれば素材の金属に熱処理や黒錆加工などの表面処理を行う。
- 03** [切削・研削加工]
工作機械を使って削ったり、研磨をして成形する。
- 04** [フィードバック]
設計図で考えていたものと出来上がった現物を比べ、調整。実際に使ってみて耐久性なども計測する。